

# ムラマツ芸能技塾こども会

日本の民謡に親しむことで、自然とお行儀が身に着き

楽しみながら英語の簡単な日常会話も学べます。

小中学校で和楽器必修、今こそ民謡を始めるチャンスです！

## 入 会 案 内

対象者：3歳から15歳まで      入会金：2,000円

月謝：月3,000円（月2回講習）楽器使用料含む

お稽古日：原則として第二、第四土曜日、午後2時より3時半

科目：民謡の唄、三味線、太鼓、踊り（簡単な英会話に触れながら）

※興味の度合いにより、一か月分の月謝で何科目でも習えます。無料体験随時！

会場：村松京極民謡学院蕨駅前教室：（高砂建設本社ビル6階）

講師：モード・アルシャンボー、伊東美沙紀／助手：山家 茜他

申込み先：(株)ムラマツジョイオフィス 〒335-001 蕨市北町2-15-7

TEL048-432-3657／FAX048-432-3627

## 申 込 み 書

入会日：平成      年      月      日

氏名 \_\_\_\_\_ 歳（父兄氏名） \_\_\_\_\_

住所 〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

## ○ムラマツ芸能技塾こども会講師紹介

### モード・アルシャンボー プロフィール

カナダ、ケベック州出身。2000年、モントリオール大学卒業。

2001年、日本文化に関心を抱き単身来日。2002年、村松喜久則、京極加津恵両師に師事し、民謡の唄、三味線、鳴り物を研鑽。

現在、ムラマツ芸能技塾の主要メンバーとして各種イベントのアトラクション、また、「どっこい生きてる東京民謡」や「オールナイト民謡フェスティバル」の舞台などに出演し、「東京民謡」の若き後継者としても活動中。最近では、(財)日本民謡協会埼玉第二連合会の大会で部門優勝し、2012年、国技館での全国大会出場を決め、レパートリーも津軽民謡から東京民謡までと幅広い。

2008年より民舞指導の第一人者、松浦登糸子師の薫陶を受け、同年、(財)日本民謡協会首都圏大会にて「黒石よされ節」の郡舞で優勝、2010年、第二回秋田民謡全国大会において、「秋田甚句」の郡舞で準優勝に輝き、様々な踊りの舞台を経験して実力をつける。

日本文化をこよなく愛し、和食を好み、和服も器用に着こなせる日本人よりも日本人らしい特異な外国人として各方面から注目を集めており、将来は、日本文化を世界に発信出来る国際感覚に溢れた民謡人として後進を指導して行くことを目標としている。

これまで、英語塾講師、中央区の小学校派遣英語教師を経て、現在、某一流企業で、母国語の仏語から英語、日本語を駆使して重要な職務に従事すると共にムラマツ芸能技塾こども会講師も務める。

## 伊東 美沙紀 (いとう みさき) プロフィール

本名・沼田美沙紀、山口県出身、3歳よりピアノを始める。

2001年、聖心女子大学卒業。その後、国立音楽院音楽教育科で音楽理論の基礎を学ぶと共に幼児に音楽を伝えるリトミック認定資格を取得、卒業後教室実施。在学中より日本コロムビアの村松喜久則・京極加津恵両師に師事、その後、内弟子となり唄、三味線、鳴り物など民謡全般を学び得意のピアノを生かした民謡の弾き唄いなどで注目を浴びる。

2009年、白浜音頭全国大会日本一、(財)日本民謡協会全国大会優秀賞の他、埼玉県知事賞受賞、2011年、地区大会で総合優勝し全国大会の「内閣総理大臣賞争奪戦」に出場する他、若手民俗芸能集団「ムラマツ芸能技塾」の中心メンバーとして舞台に立つと共にNHKラジオ第一「民謡をたずねて」、NHKFM「日本の民謡」などに出演し、「東京民謡」の若き後継者としても活動中。2010年、東京民謡「ハイノハイ節」で日本コロムビア初吹き込み。

その他、2008年より民舞指導の第一人者、松浦登糸子師の薫陶を受け、同年、(財)日本民謡協会首都圏大会で「黒石よされ節」の郡舞で優勝、2010年、第2回秋田民謡全国大会において、「秋田甚句」の郡舞で準優勝に輝き、踊りの舞台でも活躍する。現在、国立音楽院講師、ムラマツ芸能技塾こども会講師、東京の民謡を歌い継ぐ会会員。